

9月1日は防災の日

関東大震災が発生した9月1日は「防災の日」です。地震などの災害から身を守るためには、日ごろからの備えが大切です。この機会に、身の回りの備えを見直してみましょう。

●災害に備えるチェックポイント

☑災害時の連絡方法や避難場所・経路を、家族で確認しておきましょう。
「おおいたマイ・タイムライン」をご活用ください▶



☑家の内外をチェックして、危険箇所の修理・補強や家具の固定をしましょう。

- ☑非常持出品を準備しましょう
- 飲料水と非常食(3日以上)
 - 懐中電灯 携帯ラジオ
 - モバイルバッテリー ライター
 - 医薬品 ヘルメット 衣類
 - タオル ティッシュ 軍手 マスク
 - 消毒液など



●災害時要配慮者への支援を

地域には、高齢者や障がいのある人など、何らかの配慮が必要な人がいます。避難の際は、自分や家族の安全を確保した上で、可能な範囲での支援にご協力をお願いします。

●防災・災害情報を確認しましょう

大分市防災メール

気象警報や地震情報、災害時の避難所開設情報などを配信します。



防災メール登録▶

または entry@b-oita.jp に空メールを送る

携帯電話をお持ちでない人や障がいのある人へ
固定電話などに音声やファクスで防災情報をお伝えすることができます(登録無料)。詳しくは、お問い合わせください。

大分市ホームページ

防災・緊急情報をトップページでお知らせします。ハザードマップや災害対策などを紹介している「OITA 防災」もご覧ください。▶



防災アプリ

LINE ヤフー(株)との災害時応援協定に基づき、アプリ「Yahoo! 防災速報」で防災緊急情報(自治体からの緊急情報)を配信しています。▶



☎ 防災危機管理課 ☎537-5664

9月9日は救急の日

救急の日は、救急医療および救急業務に対する理解と認識を深めるために制定された日です。大切な人の命を救うために、救急活動について知識を深めましょう。

●救命の連鎖



「救命の連鎖」とは、心臓や呼吸が止まってしまった人の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行動です。突然倒れた人や反応のない人がいたら、すぐに119番通報、心肺蘇生にご協力をお願いします。あなたの勇気ある行動が、救命につながります！

●各種救命講習を開催しています 無料

非常時に対応できるように、心肺蘇生法、AEDの使用方法などの実技を学び、救急活動についての知識を深めましょう。

☎ 消防局救急救命課	☎ 532-4199
中央消防署	☎ 532-2108
東消防署	☎ 527-2721
南消防署	☎ 586-1230



▲詳しくは

●こんなときには迷わず119番を

頭

- 突然の激しい頭痛・高熱
- 支えなしで立てない
- くらい急にふらつく

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ろれつが回りにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 顔色が明らかに悪い

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 血を吐く
- 便に血が混ざる、または真っ黒い便が出る



子どもは自分の状態を伝えることが難しい場合があります。いつもと違う様子はないか、周りの人が注意してください。

☎ 消防局救急救命課 ☎532-4199

大分市行政改革推進プラン(第6次)(2023年度～2027年度)

2023年度の実績

■ 2023年度の改善効果額…歳入約16億円 歳出約13億円 合計約29億円

■ 主な取り組み

- ・介護認定業務のうち、認定調査と認定審査会をペーパーレス化(2024年3月から)
- ・年間申請受理件数が1,000件を超える手続きを順次オンライン化(計43件)
- ・2024年度当初予算編成において、見直しの対象事業を抽出し、事業の見直しを実施(計32事業)
- ・津波発生時の緊急避難場所として、家島地区に命山を整備
- ・市有地の売却等、自主財源の確保



命山(家島地区)

2024年度の計画

■ 主な取り組み

- ・客観的かつ専門的な知見から外部評価を行うため、大分市行政評価・行政改革推進委員会内に、新たに事務事業評価部会を設置
- ・年間申請受理件数が500件以上の手続きを順次オンライン化
- ・公共施設等の適切な維持管理や長寿命化改修事業に当たり、必要に応じて多様なPPP/PFI※手法等を検討。また、小中学校・市有施設の照明のLED化を検討
- ・消防指令業務共同運用の本運用開始に向けた県内の119番回線の切替の実施、災害対策本部での情報共有の強化
- ・受益者負担の考えを踏まえた公共施設の使用料の算定基準の策定

※PPP(Public Private Partnership)…公民が連携して公共サービスの提供を行う仕組み。
PFI(Private Finance Initiative)…PPPの代表的な手法の一つ。公共施設等の建設・維持管理・運営等を、民間の資金や経営能力、技術能力を活用して効率的かつ効果的に実施し、公共サービスを提供する事業手法。

☎ 行政改革推進室 ☎537-5718

詳しくは▶



行政改革

の取り組みをお知らせします

新たな時代にふさわしい行政経営を進めていくための変革に取り組みとともに、引き続き市民サービスの向上と効率的運営を図るため、「大分市行政改革推進プラン(第6次)」(2023年度～2027年度)を策定し、行政改革に取り組んでいます。

2023年度の実績と2024年度の計画がまとまりましたので、お知らせします。

快適な移動はバスや鉄道、自転車で



バス、鉄道の接近状況や時刻表の検索

〈バスどこ大分〉

市内の路線バスの到着時間や位置情報をリアルタイムに確認できます。



〈JR九州アプリ〉

在来線の列車走行位置をリアルタイムに確認できます。



便利な移動手段は他にも!

中心市街地循環バス「大分きんバス」

JR大分駅からまちなかを通り、市美術館や大友氏館跡などを巡る循環バスです。

大分市パークアンド駐車場ナビ

駅やバス停周辺の一部の駐車場を検索できるサイトです。

サイクルアンドバスライド

バス停の近くの店舗等にご協力いただき専用駐輪場を一部設置しています。自転車からバスに乗り継いで移動ができます。

おおいたサイクルシェア

24時間いつでもどこでも電動アシスト自転車が利用できます。市内に複数設置しているサイクルポートで貸出・返却が可能です。



▲詳しくは

☎ 都市交通対策課 ☎578-7795